

11月の市民国際プラザ

第15回自治体とNGO/NPOの連携推進セミナー 「言葉の壁を乗り越える」～通訳のボランティア性と専門性～

平成26年11月26日（水）に第15回自治体とNGO/NPOの連携推進セミナーを開催しました。当日は、天候が悪かったにもかかわらず、自治体、国際交流協会、NGO/NPO、企業などから53名の方に参加していただきました。

前半は、東京外国語大学 多言語・多文化教育研究センター 杉澤経子氏より今回のテーマ「言葉の壁を乗り越える～通訳のボランティア性と専門性～」について話題提供いただいた後、（特活）AMDA国際医療情報センター 鈴木亮子氏、（公財）横浜市国際交流協会 藤井美香氏、神奈川県立地球市民かながわプラザ（あーすぷらざ） 外国人教育相談 加藤佳代氏よりそれぞれ事例発表していただきました。



杉澤氏



鈴木氏



藤井氏



加藤氏



高橋メラニー氏

後半は杉澤氏の進行のもと、オープンディスカッションを行いました。ディスカッションに入る前にフィリピン出身で来日して22年になる高橋メラニー氏から日本での生活経験をお話いただきました。メラニー氏は現在、教育、医療、生活相談などの様々な分野で通訳及び相談員として活躍されています。これまでのご苦労や母国の人達をサポートしたいという熱い気持ちをお話くださり、外国人住民ならではの生の声として大変参考になりました。



オープンディスカッションの様子

その後、参加者の皆様からの質問に事例発表者の皆様がお答えしていくと同時に参加者の皆様からも今現在の取り組みや問題点を発表しあい、お互い共有することができました。

参加者の方からは、「普段から気になっていたテーマであり、お話の内容が深くとても良かった」「様々な分野の事例、現場の貴重な話を聴くことができて大変参考になった」「具体的な問題点、課題が聞けてとてもよかった」などの感想をいただきました。セミナー後は交流会を開き、交流を深めることができました。



アンケートを通して、参加者の皆様から貴重なご意見を頂戴しました。これを参考に今後のセミナーを検討していきたいと思います。

市民国際プラザ・ダイジェスト

第64号（2014年12月11日発行）

開催中の
イベント

2014年度第3回市民国際プラザ展示会 公益財団法人オイスカ
東日本大震災復興支援 海岸林再生プロジェクト10カ年計画パネル展 開催中



東日本大震災復興 海岸林再生プロジェクト

クロマツお助け隊

東日本大震災の大津波により、宮城県名取市沿岸では、約100haの海岸林が失われました。それと同時に、海岸林を「生活インフラ」として生活していた農家の方々はその田畑の多くを失いました。震災後の2011年9月に、「海岸林再生プロジェクト10カ年計画」がスタートしました。

この活動の主役は、地元被災農家の「名取市海岸林再生の会」。それを公益財団法人オイスカが全面的に支援する形で2020年まで活動が続いていきます。

当時からの活動の様子を、写真パネルや映像を通して、来場者のみなさまにご覧いただくことで「長期にわたるご支援・ご協力が不可欠なこと」を改めて理解していただくきっかけになれば幸いです。みなさまのご来場をお待ちしております！

（オイスカ様案内文より）



- 【日時】： 2014年12月1日（月）～2015年1月16日（金）（土、日、祝日はお休み）9：30～17：30
- 【主催】： 公益財団法人オイスカ
- 【場所】： 一般財団法人自治体国際化協会 市民国際プラザ <http://www.plaza-clair.jp/>
- 【問合せ先】： 公益財団法人オイスカ 関連URL: <http://www.oisca.org/kaiganrin/>

予告

第16回自治体とNGO/NPOの連携推進セミナー
2015年2月17日（火）開催決定！

第16回セミナーのテーマは「国際協力に市民を巻き込む（仮）」です！ 乞うご期待！

会場は、1F大会議室です！

ホームページもご覧ください！



市民国際プラザ

検索



市民国際プラザを広く皆様に知っていただくために、
市民国際プラザのFacebookに「いいね！」をお願いします♪
現在の市民国際プラザ「いいね！」数 283

（一財）自治体国際化協会 市民国際プラザ

URL <http://www.plaza-clair.jp> E-mail international_cooperation@plaza-clair.jp